

市政を問う！

第2回定例会

一般質問

一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。



不妊治療助成について

問 結婚した5組に1組は不妊は治療費も高く、途中で諦める方がたくさんいる。本市の補助金は、どうなっているのか伺う。

答 1回当たりの助成額の上限は、3万円から5万円の市町村が多い中、本市では複数の治療を組み合わせて行うことも考慮し、15万円を上限に助成している。

滝郷診療所について

問 昭和46年に現在のところに移転し、当時は珍しい鉄筋の2階建てで、大きなテラスがあり、海上で一番すばらしい建物と言われた。もう建替えの時期はとうに來ている。市の見解を伺う。

答 令和9年度に補修工事を行う予定だが、現状を考慮した検討が必要と考えている。

問 現在勤めている先生が、諸般の事情により辞めるといふ話を聞いた。市は医師確保について、どう考えているのか。

答 医師が都市部に集中し地方では不足している、いわゆる医師の偏在が全国的な問題となっていることから、医師の招聘が容易ではないことが考えられる。簡単に医師は見つからない。

問 診療所は昭和27年開設で、中央病院よりも古い。先生は何人も辞めているが、そのたびに当時の海上町ではできる限りの手だてをして医師の確保をしている。

答 引き続き地域医療の現状と課題に向き合い、多方面の方々の意見を聴きながら、市民が安心して医療を受け続けられるよう、様々な方面から医師の招聘に尽力していきたい。



昭和46年に建築された滝郷診療所

その他の質問事項

- 市長の政治姿勢について
- 過疎対策について



木内 欽市 議員

